

# 都議選、「都民ファースト」圧勝と多摩

7月2日、第19回都議会議員選挙が実施され、都民ファーストの会が第一党となり、都議会の構成が大きく変化しました。今回のデータ多摩では、この都議選を考えるためのいくつかのデータを紹介していきます。

※過去5回の投票を分析したデータ多摩vol.34(先月号)もあわせて参照すると、よりわかりやすくなります。

## 投票率について

小池都知事が誕生してから、都民の都政への関心が高まったとしばしば指摘されています。今回の都議選では、大きな「風」で第一党が変わったことも事実です。それでも、表1からわかるように投票率は51.28%、半分とちょっとの有権者が投票したにすぎません。その上で、前回比では8%近く、多摩地域では8%以上投票率がアップしたことをまず確認しておきましょう。

表2をご覧ください。今までの全19回の都議会議員選挙の投票率を高い順から並べました。第5回までは統一地方選、議長選挙における汚職事件である「黒い霧事件」で解散して行われた第6回から時期が変わっています。これを見ると明らかなように、70年代までは投票率が高く、80年代以降はすべて60%を切っています。

表1 前回と今回の投票率(%)

	2017年 A 投票率	2014年 B 投票率	A-B 前回との差
都計	51.28	43.50	7.78
区部計	51.13	43.61	7.52
市部計	51.54	43.18	8.36
郡部計	47.87	40.09	7.78
多摩計※	51.49	43.13	8.36
島部計	66.08	61.15	4.93

※多摩計は市部と郡部全体の投票率

最近では民主党への政権交代直前の前々回(17回)がやや高め、今回は下から数えて5番目です。その今回における都民の選択について考えるため、結果を詳しく見ていきましょう。

## 党派別議席について

表3をご覧ください。党派別当選者数を、都全体と区部、多摩で示したものです。都民ファーストの会は50人の公認候補者に対して49名が当選しました。前回の自民党(59名)、

表2 都議選の投票率の順位

回数	投票日	投票率
4	1959年4月23日	70.13%
5	1963年4月17日	67.85%
9	1977年7月10日	65.17%
2	1951年4月30日	65.10%
1	1947年4月30日	63.28%
8	1973年7月8日	60.74%
7	1969年7月13日	59.73%
3	1955年4月23日	59.63%
12	1989年7月2日	58.74%
6	1965年7月23日	58.58%
17	2009年7月12日	54.49%
10	1981年7月5日	54.23%
11	1985年7月7日	53.50%
13	1993年6月27日	51.43%
19	2017年7月2日	51.28%
15	2001年6月24日	50.08%
16	2005年7月3日	43.99%
18	2013年6月23日	43.50%
14	1997年7月6日	40.80%

表3 当選者数

	都民ファ	自民党	公明党	共産党	民進党	ネット	維新	無所属※	合計※2
都計	49	23	23	19	5	1	1	6	127
区部	30	17	18	14	4	0	1	3	87
多摩	19	6	4	5	1	1	0	3	39

※いずれも、都民ファ推薦 ※2 都計には島しょ1(自民)を含む

表4 主要政党の獲得議席の割合

	都民ファ	自民党	公明党	共産党	民進党	ネット	その他	計
都計	38.6	18.1	18.1	15.0	3.9	0.8	5.5	100.0
区部	34.5	19.5	20.7	16.1	4.6	0.0	4.6	100.0
多摩	48.7	15.4	10.3	12.8	2.6	2.6	7.7	100.0

前々回の民主党（54議席）には及ばないものの、できたばかりの政党がこれだけの議席を獲得したことは驚きです。ちなみに、会期終了時点で都民ファーストの会の都議は5名にすぎませんでした。

また、今回の選挙では、当選した無所属の候補者全6人が都民ファーストの推薦を受けています（人によっては他党の推薦も受けています）。その無所属6人に、都民ファーストと選挙協力を表明した公明党、生活者ネットを合わせると、当選議員は79名を数えることとなります。二元代表の一つとして、議会がきちんと行政へのチェック機能の役割を果たすか、都民はしっかりと都議会の動きを見ていく必要があります。

表4は、獲得議席数を割合にして示したものです。これを見ると、多摩地域で都民ファーストが50%に迫る議席を得たことがわかります。それに対して自民党（前回多摩で19議席）が一気に議席を減らしているわけです。

### 得票率について

選挙翌日の朝刊を見ると「自民惨敗 過去最低」（朝日）、「自民 歴史的惨敗」（読売）と、自民の敗北を強調する見出しが並びました。国勢での不祥事などで自民が敗れた、という面が大きいという見方です。

表5（次ページ）を見ると、多摩地域で自民党は22.36%の票を得ながら、6議席しか取っていません。2013年選挙の多摩地域で、民主党が20.93%の得票で10議席を取ったことと比べると、死票の多さが際立ちます。会期末で56名を抱えた大所帯ですから、多くの候補者が出たために複数人区では票が分散したこともあり、多くの選挙区で激戦の末、僅差で敗れた自民党候補者がかなりいたこともこうした点に反映されています。逆に共産党は、多摩地域での得票率は若干下がりましたが、接戦を乗り切って議席を増やしました（前回3議席→5議席）。

表6（次ページ）からもわかるように主要政党が軒並み得票率を落としており（共産党のみ微増）、その多くが都民ファーストに流れたことがうかがえます。

ここで注目したいのが、表5で算出しておいた、無所属の候補のうち都民ファーストの推薦を受けた候補者（落選者を含む）の得票率です。多摩では6名いた彼らの存在感も大きく、得票率は民進党を上回っています。

これをふまえて算出したのが表7（次ページ）です。参考（前回の表5）と合わせて見てみましょう。中道から保守の投票先と考えられる自民と公明（2005～2013では選挙協力）の得票率の合計は、区部と比べて多摩でははっきりと低い傾向がみられます。つまり多摩で

は反保守の立場に立つ有権者がかなりの数存在するわけです。その多摩の住民が、今回、推薦無所属も入れれば、51.94%の票を都民ファ+公明に投じたわけです。

日本会議にも関わりのある小池知事のタカ派的な面を心配し、都民ファーストの会全体を保守と見る人もいますし、注意深く考える必要がありますが、有権者は自民中心の従来の都議会のあり方を変えることを期待して、小池「与党」勢力に投票したと考えられます。

いずれにせよ、政治的力量が未知数の新人議員が大勢誕生したわけです。都民として、多摩の住民として、彼らをどう「育て」、ど

うつきあっていくのかということが現実的な課題となります。

最後に、表8として絶対的得票率をつけておきました。都民ファーストの17.00%という数字は、過去の第一党と比べても決して低くはありません。しかも無所属の都民ファ推薦の票を加えると、絶対得票率は19.27%にまでなります。

都民、そして多摩の有権者が都政をどう考えているかを知るためにも、こうした数字の意味を今後も丁寧に考えていく必要があるでしょう。

表5 主要政党の得票率(%)

※全11名(区部5名、多摩6名)

	都民ファ (a)	自民党	公明党	共産党	民進党	無所属	無所属(b)※ 都民ファ推薦	(a)+(b)
都計	33.68	22.53	13.13	13.83	6.9	6.7	4.5	38.18
区部	33.07	22.46	15.47	14.04	6.86	4.4	2.58	35.65
多摩	35.06	22.36	8.15	13.42	7.02	11.79	8.73	43.79

表6 所要政党の得票率の前回比

注:民進党は民主党と比較した。

	自民党	公明党	共産党	民進党
都計	△ 13.51	△ 0.97	0.22	△ 8.39
区部	△ 12.49	△ 1.63	0.78	△ 5.86
多摩	△ 15.65	0.53	△ 1.00	△ 13.91

表7 都民ファ+公明党の得票率(%)

	都計	区部	多摩	区部-多摩
2017	46.81	48.54	43.21	5.33
都民ファ+公明党+都民ファ推薦無所属				
2017	51.31	51.12	51.94	-0.82

(参考)自民党+公明党の得票率(%)

	都計	区部	多摩	区部-多摩
2013	50.14	52.05	45.63	6.42
2009	39.07	40.62	35.38	5.24
2005	48.66	51.34	45.38	5.96
2001	51.05	53.69	44.89	8.80
1997	49.56	50.43	39.04	11.39

表8 2017年都議選

主要政党の絶対的得票率(%)

都民ファ	自民党	民進党	公明党	共産党	投票率
17.00	11.37	3.48	6.63	6.98	51.28

(参考)過去5回の主要政党の絶対的得票率(%)

年	自民党	民主党	公明党	共産党	投票率
2013	15.42	5.82	6.04	6.52	43.50
2009	13.93	21.95	7.10	6.76	54.49
2005	13.29	10.62	7.80	6.75	43.99
2001	17.73	6.67	7.44	7.70	50.08
1997	12.36	4.14	7.51	8.55	40.80